

広報 しんち

120号

2月1日現在
()内は前月比

| | |
|----|---------------|
| 🏠 | 1,988世帯 (-4) |
| ♂ | 男 4,371人 (-9) |
| ♀ | 女 4,509人 (-5) |
| 合計 | 8,880人 (-14) |

56 / 3



わたしたちの町づくり

②

真弓親和会

会結成からすでに20年になるといふ真弓の親和会——その当時の農作業はほとんどが手作業で、労働力不足を解消するため、どの地区でもゆいによる作業が行われていた。親和会は、こうしたゆい作業の仲間が集まって作られたもので、会員は夫婦加入が原則、昔は男50と停年までであったという。会では、作業時間や食事の内容まで決め、それまでの作業内容を一本化することで、経費の節減や作業能率の向上に役立ったという。このため、われもわれもと加入する人が多く、会員も40組、80人を数えた。

しかし、その親和会も、数年前から転期に立たされている。というのも、農作業の機械化で農業形態が変わり、当初の結成目的である農作業共同体としての役目が失われたことで、会自体の活動も自然と低調になりがちとのこと。それに加え、生活の多様化が自然と会としてのまとまりを失わせ、会員も、現在20組、40人を数えるにとどまっている。

こうした事態の解消と作業共同体からの脱皮をめざし、会では数年前から新しい会づくりにとりくんでいる。交通法規や保健衛生の講習会、旅行、体力テスト等々。「使命が終ったということでは会を解散するのではなく、新しい魅力ある親和会にしていきたい」というのが、会長の林成徳さんの弁でした。



▲産業構造高次化の原動力ともなる町内の企業

相馬地域開発計画については、実現の促進をはかり、とりわけ火力発電所の立地について早期実現に努力します。
既存企業の充実振興に努め、金融、設備、雇用対策等の向上充実をはかります。また各企業が単に企業体の伸展のみを追求することなく、地域の振興、環境の整備、住民の連帯、従業員の福利等に積極的役割を果たすよう指導をすすめます。

三、商業

車社会の進展、近隣都市における大型店(スーパー)、専門店の進出、通信販売などにより消費動向は今後も変化し、商業

環境は大きく変貌してゆくことが考えられるので、これに対応し、新地の町および釣師、大戸までの地帯について宅地化施策を積極的にすすめ、市街化の実現をはかります。これに並行して商店街の形成をはかり、店舗の近代化専門店の促進をすすめることにも、大型店(スーパー)の立地についても検討します。
福田地区については、新地北工業団地、駒ヶ嶺地区については相馬地域開発計画の伸展を背景として、商店の充実振興をはかります。

四、観光

釣師浜海水浴場を中心に海岸の活用をはかり、施設整備を充実します。
海岸保安林の活用をはかり、レクリエーションゾーンの拡大を推進します。
鹿狼山については登山道、植林などの整備改善をすすめ、山麓の果樹

高度化する社会環境にともない教育への期待はますます大きくなっており、また、経済開発の進展に並行した文化の振興がきわめて大きな課題となつてきています。これに対応した施策をすすめます。とくに、施設設備の充実と指導者の向上をはかります。
一、学校教育
学校教育については、施設設備の充実と教材の改善整備を主眼とし、校舎、屋体等の改修をすすめ、老朽校舎対策について検討を行います。総合的に第三次教育整備基本計画を樹立します。
二、社会教育
進展する社会環境、勤労者の

社会福祉の充実

団地、鴻ノ巣ゲム等を結んだハイキングコースやオリエンテーリングコースの設定を行います。
高福祉時代はいつそうすすみ、社会福祉の充実がますます重要性を増してきます。とくに、高齢人口の増大に対応した老人福祉の課題が最も大きく、これは全ての面との関連の中で、総合的対策を確立する必要があります。積極的な対応をはかります。
一方、児童、母子世帯、身障者等の福祉の向上充実について、生活の向上、更生助長等積極的な施策を行います。

教育文化

増大、生活の都市化等を背景とし、社会教育の充実向上が大きな課題となつていので、施設設備の充実と全力をあげるとともに、施設の機能がじゅうぶん活用されるよう維持運営等に万全の配慮をはかります。
社会教育の主体は、グループ、サークルからパーソナルへの移行がみられ、したがって、年代層、各種サークル等を対象とした学級講座の開催をはじめ、自主的活動の助長育成をはかり、各個人の生涯教育の充実をめざした教育活動に努力します。また、健康増進体力づくりの必要性がますます高まり、市民の自主的なスポーツ活動も年毎に活発になっていますが、これに対応し、市民プール、市民グラウンド等の整備を行ってきました。さらに地域における運動広場等の要望もあり、今後の課題となつていいます。
こうした実情をふまえ、今後、体育施設の整備充実をすすめることにも、体育協会の育成、各種スポーツクラブの指導など、自主的活動の助長をはかり、体力づくりの実効をあげます。

芸術文化

社会の進展に伴ない、豊かな情操、豊かな人間性が希求されるので、これに対応した芸術文化団体の活動の育成助長をすすめます。また、本町は多くの文化財を保有しており、これについては郷土の貴重遺産として保護をはかり、郷土の正しい理解を深めます。

行財政の合理化

就業構造の動向予測からみて、将来の社会構造はますます多様化することが考えられ、したがって住民の行政需要も多岐にわたるとくに生活環境と教育文化面が増大することが考えられます。一方、若年層の地元定着志向に対応した産業基盤の整備充実が、いつそう重要になります。こうした動向をふまえ、シビル・ミニマム(住民生活の最低条件)の整備を基本とした行政の確立を行います。また、広域的対応もいっそう重要となるので、広域市町村圏組合、相馬方面衛生組合等による行政サービスの強化をすすめます。また、県境自治体との関連も多岐にわたることから、県境広域圏の提携を深めるための対応を行います。
行政を円滑にすすめるための事務処理体制については、機構の改善をはじめ、コンピュータ導入など、積極的に整備充実をはかり合理化をすすめます。
よりよい町づくりの推進は、同時に全市民の理解と協力による行政参加が課題であり、とくに集落の生活環境整備が今後の大きな焦点となるので、地域住民の信頼と融和によるよりよい人間関係による連帯意識の高揚をはかり、地域づくりを推進します。

振興計画第2次基本構想(2)

高次化する産業構造

先月から向う十年間の指針となる振興計画第二次基本構想について紹介していますが、今月は産業の振興、社会福祉の充実等について掲載します。
今後の産業構造は、相馬地域開発の進展などにより、なお一層高次化することが予測され、これらの社会に対応した施策の推進が必要となります。

社会に対応した産業の振興

町の産業構造は、二十十年の間に高次化が進んでいます。昭和四十四年度の生産所得総額は、十七億三千七百六十六万円で、就業者一人当たり所得額は四十一万円、相馬地方平均の就業者一人当たり六十四万円、県平均七十五万七千円に比較してきわめて低い位置にありましたが、昭和五十一年度において生産所得総額は六十七億五千三百三十一万円となり、就業者一人当たり個人所得は百四十四万六千円で県平均の百二十二万七千円を上まわり、県下第十六位、相馬で第四位の位置をしめるに至りました。
今後、第一次産業については、基盤整備、類型別経営の確立等を中心に、堅実な伸展をはかることとし、第二次、第三次産業については、企業立地の推進、既存企業の育成助長、サービス業の伸展を積極的にはかり、いつそう産業構造の高次化をめざすものとします。

農林漁業

高効率生産をめざし、基盤整備をすすめます。就業構造の高次化がすすみ、農業労働力が減少するので、集落を単位として

類型別経営指標

Table with 2 columns: 類型 (Type) and 経営指標 (Management Index). Rows include categories like 水稲+施設(野菜), 水稲+施設野菜+露地野菜, etc.

生産体制を整備し、受託生産組織による経営を重点的にすすめます。機械等、効率的活用をはかります。今後、米が経営の基幹となりますが、経営基盤が弱体であり、これを補うため、畑地の振興を行い、畜産、野菜、花き、施設園芸などの複合経営の確立をはかります。また、後継者の育成をすすめます。
○基盤整備の構想
農用地区域内水田のは場整備実施状況は約四百二十町に達しましたが、今後、残りの全面積について、県営は場整



▲は場整備により機械化が進む農作業

備、団体営土地改良事業等により、田畑輪換可能な大規模土地基盤整備事業を実施します。また、畑・樹園地等についても、水田地域に含まれるものは、は場整備と関連させて整備し、さらには畑地の基盤整備を行い、集団化をはかり、効率的農業経営の確立をはかります。
また、相馬地域開発計画などによる工場立地や、宅地化面積の膨張に加え、公共施設用地の増大など農地転用が増加するので、減少する農地を補い、経営規模の拡大をはかるため、山林原野のうち、適地について農地を造成します。

林業

境保全の重要性がいっそう高まるので、適正な林地開発を行うとともに、造林の推進をはかる一方、特殊林産物の振興をめざします。公団造林、県行造林の推進、林道作業道の整備充実、シイタケ、緑化木、樹苗等特殊林産物の振興をはかります。
(三)漁業
釣師浜漁港は、漁場根拠地としてその役割はきわめて重要な位置にあります。今後、生活水準の向上などによりいつそう活魚の需要が高まる、これが考えられるので、これに対応した振興策が必要です。一方、相馬地域開発計画による相馬港の整備に伴い、沿岸漁場の影響をうけるのと、全体として年々資源が枯渇してきているので、養殖漁場の振興を行う必要があります。沿岸および沖合漁場の漁業・漁礁の造成、養殖場の設置、水産物流通加工の合理化推進などにより、周年操業の確立をめざします。

工業

漁港の整備充実、流通機能の整備、水産加工業の振興、養殖漁場の設置、後継者育成等を重点施策としてすすめます。
新地北工業団地の工場立地については、電力(特別高圧)工業用水等の課題解決をはかりつつ、長期展望により推進をはかります。

新年度から相馬地域開発に着手

全国初の「電源地帯工業団地」に指定



火発立地が予定されている中核工業団地

相馬地域開発計画は、県内の他地域に比べて全体的に産業経済活動がたかおられている当該地域を総合的に開発することで、地域全体の振興を図ろうと、昭和四十八年に策定され、これまで県・町・相馬市とが一体となって事業を進めてきました。しかし、この間の石油ショック等により経済が停滞、当初の計画より大幅な延期を余儀なくされてきました。

相馬地域開発計画の概要 工業団地造成計画

- 〔中核工業団地〕
中核工業団地は、新地町・相馬市にまたがる約577ヘクタールの区域を一期・二期に分割し、地蔵川へ自然排水できる地盤高に盛土造成します。
- 〔内陸工業団地〕
内陸工業団地は、相馬市椎木、大坪、初野にまたがる山地約135ヘクタールの区域を、中核工業団地の造成に合わせて土取りを行うとともに、企業立地の動向を見ながら工業団地等として整備します。
- 〔新地ニュータウン〕
新地ニュータウンは、新地町駒ヶ嶺の山地約77ヘクタールを、宅地の必要状況を見ながら住宅団地として整備します。
- 〔武井農業団地〕
武井農業団地は、新地町駒ヶ嶺の山地約57ヘクタールを、中核工業団地の造成に合わせて土取りを行うとともに、農業代替地として造成整備します。

関連公共事業計画

- 〔港湾の整備〕
相馬港は二号埠頭まではおおむね完成していますが、相馬地域開発により立地する工業との関連で必要となる取扱貨物を想定して、これに対応できる港を建設します。
- 〔河川の整備〕
地蔵川の開発区域内の延長3400メートルについて、現在の川幅を拡張整備します。
- 〔道路の整備〕
開発区域内の幹線道路として次の道路網を整備します。
○国道113号線のバイパス建設
○国道6号線と港湾を結ぶ中央幹線道路の新設
○県道原釜権ノ木線及び巨理松川浦港線の整備
○縦貫線の新設

火力発電所 64年に運転開始予定

このため、県・町では昨年十二月から、県とともに、関係地権者をはじめ、漁協、農協など各種団体に對する開発の基本計画の説明会を実施、二月二十一日、二十二日にも全町民を対象に説明会を実施しました。開発基本計画では、中核工業団地五百七十七ヘクタールを第一期工区、第二期工区に分け、第一期工区の造成は、昭和五十七年から六十四年



▲昨年12月から実施している相馬地域開発基本計画の説明会

までに行い、第二期工区は、その後の企業立地の状況を見ながら造成する計画です。導入企業としては、木材・住宅関連工業、食品加工業、荷役運搬工事、建設機械工業、火力発電所などを予定しています。

五千㎡以上の土地取引には 届出が必要

国土利用計画法の規制

国土利用計画法は、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐために制定された法律です。この法律により、一定面積以上の土地の取引をしようとするときは、あらかじめ知事に届け出なければならぬことになっていきます。

取れば、契約ができることになり、届出をしないといふ……
①法律で罰せられます。
届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると、六カ月以下の懲役または三十万円以下の罰金に処せられることがあります。

②税法上の特典がうけられなくなることがあります。
③届出をしないで土地を譲渡すると、特定住宅地造成事業等のために土地を譲渡した場合の譲渡所得の特典がなくなります。
④昭和四十四年一月一日以後に取得した土地などを届出をしないで譲渡すると、事業所得税や法人税の課税の特典が受けられなくなることがあります。
この制度についてのお問い合わせは、役場企画開発課までお寄せください。

「春は危ない」

火災が最も多い季節です

春の全国火災予防運動実施中

三・五日に一件発生——この数字は先ごろ相馬地方広域消防本部がまとめた、昭和五十五年広域消防白書の火災発生件数です。

白書によると、昨管内で発生した火災件数は百四件で、昨年より二十一件少なく、損害額でも一千三百四十七万八千円少なくなっています。火災原因では、たき火とたばこの順位が入れ代わり、たき火が十六件で第一位、次いでたばこ(十五件)、火あそび(十四件)、電気(七件)となっており、放火による火災も七件発生しています。また、火災によって六名のかたが亡くなり、十三名のかたがケガをし

「訪問販売員 登録制度」

4月からスタート

英会話教材の強引な売り込みや消防署員を装った消火器の押し売りなど、訪問販売をめぐるトラブルは相変わらず後をたちません。最近では、内容も、格安で行ける海外旅行の会員募集にみせかけ、実は英会話テープの売り込みだったとか、消防法で設置を義務付けられたといって消火器やガス警報機を押し売りするなど、詐欺まがいであります。

一方、町内では、昨年三件の火災が発生、損害額は百二万六千円となっています。これから春にかけては、空気が乾燥し、強い風が吹くことが多く、一年のうちでも火災の発生が最も多い季節です。

今年も二月二十八日から三月十三日まで、春の全国火災予防運動が行われています。今回の運動では、(1)幼児、老人、身体不自由者等を中心とした焼死防止対策の徹底、(2)異常乾燥時及び強風時の火災発生防止などが重点目標となっています。

火のもとには、十分気をつけましょう。
あなたです！
火事を出すのも防ぐのも

いのが巧妙な手口や強引な売り込みが増えていきます。そうしたトラブルの多くは、ごく一部の不心得なセールスマンによるものです。そこで、この様な事態を改善するには、まずセールスマンの「体質改善」が第一と、四月から「訪問販売員登録制度」がスタートすることになりました。この制度は、通産省の指導で、社団法人「日本訪問販売協会」が準備をすすめてきたものです。

登録には、同協会が中心となって実施する教育——講習会や通信教育、職場内での研修会など——を受け、試験に合格した上で、その販売員を管理する企業や事業者団体の推せんが必要です。登録されたセールスマンには、「IDカード(登録証)」が交付され、携行が義務付けられます。

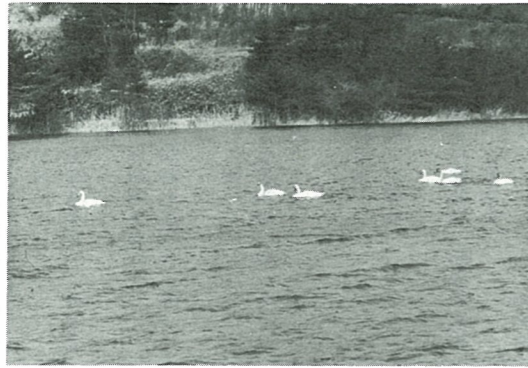
登録されたセールスマンと消費者との間で、解約問題のこじれなど処理困難な問題が起きた場合には、協会の中に設けられた苦情審査機構が仲介、調停などに当たります。ところで、この登録制度は、業界の自浄作用に期待しているところが多く、あくまで任意のもので「IDカード」がなければセールス活動ができないというものではありません。

この登録制度は、消費者にとつてはセールスマンを見分ける目安となるものです。消費者も「IDカード」を持たないセールスマンとは安易に契約を結んだり、品物を買ったりせず、いらぬものは賢い消費者であることが大切です。





白石スキー場でスキー教室開催 冬期間の体力づくりを目的に、公民館と町の体育協会が毎年開催しているスキー教室が、2月15日、みやぎ蔵王白石スキー場で開かれ、家族づれや若者たち54名が参加しました。今回の参加者の多くは、はじめてスキーをつけるという人が多く、思うにすべらないスキーに悪戦苦闘しながら、指導員の指導を受けたり、ゲームを楽しんだりしていました。



武井溜池に白鳥飛来 シベリヤからの冬の使者、白鳥が武井溜池で羽根を休めているとの情報が寄せられ、さっそくカメラでパチリ。近くの人の話では、昨年暮れから住みつき、一時は二十羽ほど住んでいたとのこと。二月十九日には七羽の白鳥が羽根を休めていました。

トピックス

トピックスは、町内での話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場企画開発課までお寄せください。



寿大学で盆栽教室開講 おとしよりを対象に公民館が開講している寿大学が、2月18・19日の両日、駒ヶ嶺公民館、新地公民館で開かれました。今回のテーマは盆栽の手入れ、老後の楽しみに盆栽を100名を超す受講生がつけかけ、松などの手入れの指導を受けました。

歌壇俳壇

かぢかむ手あためにつつ救農の
工事に働きたに親しむ 寺島ユキ子

育雛舎の屋根に冬の陽かがやきて
覆ふ柏葉の暖かみにみゆ 宮西 とく

光より春は来るらむ針をもつ
手もとにそそぐ日差し明るし 目黒ます代

金蓮華にぶく光れる堂ふかく
み霊に對ひ読経ききをり 伊藤 正子

孫たちが庭につくりし雪だるま
雨の降りきて身の細りゆく 片平 とし

一陣の風たちくればこぼれ散る
鳥居に積るよへの白雪 荒 洋子

どうだんの小枝に雪の降り積り
自然の妙を ただにみとれる 角田 ふゆ

母畑湯に吾子に招かれ夫と来て
春浅き日の一夜憩ひぬ 小山田つや

降りしける雪を見つめつらうを
食ふ行商の腫れし赤き手 横田八重子

馬と起居を共にし風にしめられて
戦いたりき曇き大陸 水戸 幸作

美容師のロケット巻く手の指先は
別のいのちをもつものごと 三宅みさの

真白なる里に煙の立つが見ゆ
雪の晴れたる沖は明けゆく 佐藤 一汀

朝日うけきらめくつららしたたりて

枯葉の落つる音の明るし 小野 義男

春の雪積もる電線枝のふれ
うてばひやりと落ちる寒さよ 岡元 三郎

降り積もる雪をかきわけ病む姑に
ほうれん草を一握り摘む 荒 よしの

如月の風なぐ里はをちこちに
野火あかあかと夕近みたり 広川みさ子

待ちてあれば霞あがりて老い松の
肌にあえかな日のゆらぎくる 三宅 康

健康を保たむがためはじめたる
朝刊配達に老いを忘るる 荒 たまじ

若き日の記憶は暗き街なりき
ネオンがよふ仙台の夜 佐藤 利子

吾が名呼ぶ亡父の声に目覚むれば
窓白々と雪の降りつむ 小松 永子

老い姑の親友みまかるを告ぐべきか
迷いし果てに告げざり 太田 和

妻子と共に辿りし道の幾山河
苦楽をともに越えし峠路 鎮田 清山

幼な孫人のしぐさに目をまわす
見守りし祖父の氣にまわらすと 八島フミ子

寒卵ころころせば立ちにけり
地虫出づ忘れ農具のあるあたり 代光 富峰

招かれし金婚式へ雪の傘 小幡 白帆

招かれし金婚式へ雪の傘 齊藤 清子

裸木の肌空に古り切り二月尽 辻 麗ら

所得税の申告と納税は

三月十六日まで

所得税の確定申告は、お済みですか。三月十六日が期限です。期限間近になりますと、税務署は大変混雑しますので早めに申告しましょう。

申告書の書き方については、「申告書の書きかた」や「確定申告の手引き」などに説明してありますので、これらを参考に、御自分で書きかたを「申告書の書きかた」と「確定申告の手引」は税務署の窓口にあります。

申告しなければならぬ人が申告をしなければならず、誤って申告しなかったり、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税なども納めなければならぬこととなります。申告書の書きかたを「申告書の書きかた」と「確定申告の手引」は税務署の窓口にあります。

申告しなければならぬ人が申告をしなければならず、誤って申告しなかったり、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税なども納めなければならぬこととなります。申告書の書きかたを「申告書の書きかた」と「確定申告の手引」は税務署の窓口にあります。

保健婦の健康メモ

三寒四温のころになりますと、健康に関して気がゆるみがちです。取り返しのつかない病におかされないように注意しましょう。

前号に続き、循環器系疾患の一つである虚血性心疾患について考えてみたいと思います。

私たちの心臓は、一年間休みなく鼓動を打ち続けています。一分間に約七十回前後として、一日で十回、一年間では三千六百五十万回も収縮運動を繰り返して、全身に血液を送っている働き者です。

この心臓も老年になるにつれていろいろな病気に侵されますが、その一つが虚血性心臓病であり、狭心症や心筋梗塞と言った病気の総称です。

心臓の病

狭心症 心筋梗塞

これは心臓の筋肉に栄養補給する冠動脈に硬化ができて、詰ってしまったり、細くなったり、あるいは他の原因で動脈がケイレンを起こしたため、その部分から先の心筋組織に行く血液が欠乏して起きます。

心臓病になりやすい主な原因は、高血圧、高脂血症(コレステロール、中性脂肪) テロロール、ストレス、肥満 タバコ、ストレス、肥満

さる一月の公立相馬病院院長半沢先生の講演の中で、前任地に比べて相馬地方には心臓病患者さんが、多く見られるとの話でした。

一方、タバコは心筋梗塞の誘発を起す原因の一つです。長年タバコを愛好してきた人にもその理由をきくと

年一〜二回は 浄化槽の清掃を

年々、清潔で衛生的な水洗式浄化槽を設置する家庭が多くなってきています。しかし、維持管理が

適切でないため、悪臭や水質汚染などの問題を起こした例もみられます。

隣近所に迷惑をかけたか、自分が住んでいる環境を汚染しないよう、次のことを守りましょう。

◇ 浄化槽の維持管理は、専門業者に委託し、月一回定期的にを行います。

◇ 浄化槽は、年一〜二回程度専門業者に委託し、清掃しなければなりません。

なお、町内の管理清掃作業は、町の許可業者の清泉清掃社(☎四

お気軽にご相談を

人権擁護委員会

横田正光氏を委嘱

昨年十月で任期満了となった三宅哲衛さんの後任として、横田正光さん(明地、61歳)が、新たに人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、名誉、差別待遇、強制圧迫などの人権侵害問題、結婚、離婚、相続などの家事問題、刑事、行政、税務、労働などに関する問題の相談に応じています。

相談は無料で、むずかしい手続も必要なく、秘密が守られますので、お気軽にご相談ください。

■ 町内の人権擁護委員
菅野喜次郎氏(藤崎☎三七〇六)
横田 正光氏(明地☎二九〇五)

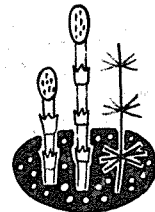
四月から四五〇〇円

国民年金の保険料

国民年金の保険料は、今年四月から一カ月分が四千五百円に変わります。

これは、高齢年金の受給者がふえ続けていくのと、年金額が物価上昇などに合わせて毎年増額されていくために、給付の足し前をする国の負担額もふえ、被保険者の保険料負担もふえてゆくためです。

お知らせ



町長日記 楊子二

住居移転の際は

各機関への届け出を忘れずに

三月・四月ともなると、暖かい日射しの訪れとともに、転勤・就職・入学等のシーズンを迎えます。

を、世帯主が変わった場合は世帯主変更届をお忘れなく。

ところで、この転勤等に必然的に伴うのが引越しです。これら慌ただしい引越しの中に忘れがちなのが、各機関への住居移転届けです。

親元に住んでいた人が大学に入学したり、就職したりして親元を離れ、下宿や寮に住む場合、あるいは転勤などで住所を移す時は、役場に必ず転出の手続きをしてください。

また、転入した場合は、転入した日から十四日以内に、転出証明書添えて転入の手続きをしてください。

町内で住所を移した時は転居届

郵便局、電力会社、電話局、またテレビをお持ちのかたは、NHKへ(電話又はハガキでも結構です)の連絡が必要となります。このようなことはあとでなどと考え、引越してしまつと、ついにおおっくうになってしまつものです。

住居移転の際は、各機関へのご連絡も忘れずにご協力ください。なお、NHKの連絡先は次のとおりです。

〒960 福島市北五老内町一―五
NHK福島放送局
☎〇二四五―三五―一九一



1月届出

▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

| | | | | |
|---------------|---------------|-----------------|--------------------|--------------|
| 香典和真正健義大和佳健仁賢 | 織子綱一司健義大和佳健仁賢 | 鈴木広川岡田加藤昭樹也代一美二 | 秀一俊美敏雄源哲昭操好伯富喜孝則邦男 | 鉄炮町明里目地町川師崎神 |
|---------------|---------------|-----------------|--------------------|--------------|

▷死亡(届出は7日以内に)
おこやみ申しあげます。

| | | | | |
|--------|-------------|-------------|------|-----|
| 石荒鈴木渡部 | 田ハルウメヨモモヨ胞見 | 66 89 74 80 | 小釣藤原 | 川師崎 |
|--------|-------------|-------------|------|-----|

| | |
|-----|--------------------|
| 9日 | 社会保険事務所落成式 |
| 5日 | 県工場用地説明会(7日横浜市) |
| 4日 | 方広域市町村圏組合正副管理委会 |
| 3日 | 相馬地方市町村会 |
| 2日 | 地域振興整備公団課長来相馬港湾審議会 |
| 2月 | 臨時町議会 |
| 31日 | 海福丸慰霊祭 |
| 30日 | 区長会 |
| 28日 | 総合事務組合議 県町村会理事會 |
| 26日 | 市町村道にかかる陳情 |
| 23日 | 相馬地域開発説明会 |
| 19日 | 全国簡易水道協会正副会長 |
| 17日 | 員会 |
| 16日 | 町議会議業委員会 農業委 |
| 14日 | 新地救難所出初式 |
| 13日 | 町相馬市、部課長会 |
| 12日 | 県砂防協会役員会 |
| 11日 | 相馬地方市町長と知事懇談 |

町内歴史探訪

地名ものがたり

「大戸浜」2

大戸浜の由来についての伝承とは、次のようなものである。

「大戸浜を開発したのは、青砥吉広という人である。吉広の祖先は、承久の乱(一一二二)で活躍して名をあげ、その賞として上総の青砥荘を得た伊豆国の住人、大場十郎近郷で、父は、青砥左衛門藤満といわれる。

吉広の兄、藤網は上州山野を領していたが、若くして死亡したので、吉広は兄の子を立てようと努力したが果たさず、離散せざるを得なくなり、住みなれた郷を後にして、三頭(牛)を曳き、家族を連れて安住の地を求めて北方に向い、落着いた所が、駒ヶ嶺の成沢(お成り)の意といふであつた。そこで、牛が病気で死に、それを川に投げた。このため「牛川」という名がついた。また、牛は流れて沼に入り、これが「牛沼」となつた。

さらに、吉広の妻、菊女と娘の安意も病にかかり、前途を悲観した菊女は、海に身を投じた。娘の安意も後を追うように亡くなった。そして、安意を葬つた所に墓標として松を植えたところ、松は地上を低く這い、まるで母を慕うようにみえた。これが稚児の這い松といわれるようになった。

安波神社は、安意を祀つたもので、また申うために、観音寺が建てられたといわれる。

吉広は、後妻をめとり、息子の彦兵衛と土地の開拓に努めた。三斗時、五斗時という地名は、吉広の開拓によりつけられたもので、こうして次第に開けていった

ので、いつしか「青砥の浜」と呼ばれるようになり、それが「大戸浜」となつた。

彦兵衛から、作十郎、卯十郎と続いたが、卯十郎は諸方を巡り、再び大戸浜に戻り、伊藤の姓を名のつた。伊藤鉄之助氏は、三一代に当るといふ。この話は、昭和十年発行の「相馬伝説」ののつてゐるものである。当代は、伊藤馨さん(鉄之助氏三男)であるが、最近お会いし、種々お聞きしたがほぼ同じようなことであつた。

さて、通称「おつと浜」であるが、これは昔、智恵があるが貧乏な弟と、智恵はないが、金持ちの兄があり、この兄弟の争いのとばかりをうけた盲の人が海に落ちたことかからつけられたものといふ伝説がある。大戸浜の伝説は、いづれも海辺特有のもので、それは時として起る海の悲劇を乗りこえてきた生活のたくましさを感じている。

青砥吉広の伝承は、祖先とされる大場十郎について「北条九代記」にも記されており、なお研究を要するので、くわしいことは後日にゆずるとして、地名学的には「牛」は(1)アイヌ語で、(2)牛の象形語、とくに山陵、(3)フチ(緑)の訛、牛川(緑川)。「大戸」は大きな入り口、とくに海峡(大音大門、大社など)となつてゐる。

また「おつと」は(1)音、(2)乙字形にまがつた崖、海岸とされている。安波神社の祭神は、綿津見神で海上安全を司る海の神である。安波信仰は千葉県沿岸から宮城、岩手の海岸にまで及んでゐる。

目黒美津英